



日高クリニック

院長挨拶 179

概 要 180

部署責任者一覧 182

医師一覧 182

職員数一覧 182

年次報告 183

看護部 183

事務部 185

在宅部 186

診療実績・業務実績統計 189

実習・研修生 190

松本和博



平成29年の日高クリニックの流れをまず報告します。

人事面も含め目立った動きを順に挙げると、4月から6月にかけて、汚れの目立っていた日高クリニックの外壁のリフォームをしました。非常にインパクトのある赤レンガ色になっています。6月23日には外壁修繕工事の竣工祝いを、お世話になっている方々をお呼びして盛大に開くことができました。8月から森下理学療法士に2階のデイケアの主任になってもらいました。9月のまだ暑い時季に日高、佐川、越知のいくつかの保育園で季節外れのRSウイルス感染症が流行しました。10月から新しく小島看護師長が着任し、日高クリニックの師長職だけではなく、グループホームの施設長も兼務してもらいました。12月に入ると、インフルエンザの小流行が見られ、年が明けると最近にない大流行が起こり、とりわけ早期からB型がA型をしのぐ勢いで流行しました。インフルエンザワクチンの供給不足で、未接種者が前年に比べ多数いたこともその要因と考えました。平成30年1月で、日高クリニック開院当時から22年間勤めてくれた矢野師長が勇退されました。2月13日は積雪のため2時間遅れの診察となりました。3月で3年続いた日高村糖尿病重症化予防事業がひとまず終了しました。31名の糖尿病および糖尿病予備軍の方に、延べ115回、派遣された管理栄養士から栄養指導してもらいました。

診療部門は、今までと同様に小児科と内科一般を院長松本が担当しました。土曜午前のみ隔週で細木病院の北岡名誉副院長に整形外科診療をお願いしました。年間を通じて、1日平均56人の患者さんが受診してくれました。3分の1が小児患者で例年同様アレルギー、感染症を中心とする急性疾患が多くを占めていました。3分の2は大人で急性疾患に加えて生活習慣病の治療、予防が中心になりました。在宅部門では、老人デイケアは一日平均17人、グループホームは満床(17.4人)を維持しました。

日高村は国の想定より早く高齢化率が進んでいます。一方、それを支える若年層の村外への流失、それに伴う出生率は減少していて、高齢化社会をいかに支えていくか、若者をいかに定住さすかが、村の大きな問題となっています。そのために、村が中心になって高齢者福祉、介護保険事業の充実に努力するとともに、日高村特産のトマトを中心とした村づくりを進めています。オムライス街道のPR活動だけでなく、後継者育成、雇用拡大に向けた取り組みも模索しているようです。このような中、日高クリニックは、村唯一の診療所として忙しい一年でした。平成30年も職員一同一丸となって、地域が必要とするプライマリケアと高齢者の在宅医療を提供する所存ですのでこれからもよろしくお願いします。



リフォーム後の日高クリニック



細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あうん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

概要

1. 理念・基本方針・目標

理念

利用者、家族、地域住民に対して、人権を尊重し、在宅ケアの専門職としての実践能力と質の高い医療・看護・介護サービスを提供する。

方針

- 1 患者さまの人権を守り、その人らしさを尊重した援助をし、個人情報の遵守に努める。
- 2 地域住民の疾病予防、健康増進を目的とした予防活動に努める。
- 3 職員間で個人情報の遵守に努め、情報を共有し、他事業所と連携・共働し、効果的なサービスを提供する。
- 4 地域住民のニーズに応え、個別性を重視した質の高いケアを提供する。
- 5 事故に対して、職員全員にて分析して業務改善を行う。そして自己啓発に努める。

2. 沿革

平成8年12月 「日高クリニック」開院
平成9年4月 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」開設
平成12年4月 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」開設
病後児保育「ワンパクひだか」開設
グループホーム「あったかホームかも」開設
平成16年2月 ヘルパーステーション「ひまわり」開設
平成17年1月 グループホーム「あったかホームひだか」開設
平成22年6月 通所介護「ひまわり」開設
平成23年3月 グループホーム「あったかホームかも」下分へ移設
平成23年6月 グループホーム「ひだかの里とんぼ」・「ひだかの里めだか」に名称変更
平成23年8月 「ひだかの里 めだか・とんぼ」を統合し、1事業所2ユニットになる
平成27年4月 「社会医療法人仁生会 日高クリニック」となる
平成29年3月 認知症カフェ「あったかカフェ」開設

3. 平成29年度の動き

- 4月：日高クリニック外壁修繕工事着工
6月：日高クリニック外壁修繕工事竣工。日高村“えみ食堂”にて竣工祝い開催。
日高村における病後児保育の担当部署が日高村教育委員会より健康福祉課に変更。
8月：龍馬ふくし専門学校より医療事務学生の研修受入
10月：日高クリニックに小島すみ江看護師長（心得）赴任
ひだかの里家族会総会開催
11月：インフルエンザワクチン予防接種開始
松本院長永年勤続20年スロベニア〜クロアチア旅行
整形外科診療を隔週診療に変更
12月：日高クリニック 保健医療機関指定更新
インフルエンザワクチン大量不足により予防接種活動が実施できず
1月：日高クリニック会計管理が本部財務課管理となる
ひだかの里外部評価
矢野道恵看護師長 退職
2月：積雪による外来診療時間およびデイケア・通所介護へ影響あり
3月：糖尿病重症化予防および高血圧対策事業終了
ひだかの里・通所介護ひまわり 日高村実地指導

主な人事として平成29年8月16日、森下将多理学療法士が老人デイ・ケアシルバーコスモス主任となる。平成29年10月1日、細木病院より小島すみ江副看護師長が日高クリニック看護師長心得として赴任。平成30年1月

31日、矢野道恵看護師長退職。平成30年2月1日より小島すみ江看護師長心得が日高クリニック看護師長となる。

4. 附属施設

診療部門	日高クリニック
通所リハビリテーション	老人デイ・ケア「シルバーコスモス」
居宅介護支援事業所	日高ケアセンター
グループホーム	ひだかの里
共用型認知症対応型通所介護	通所介護「ひまわり」(ひだかの里内に併設)
病後児保育	ワンパクひだか

5. 各施設について

1) 日高クリニック

①敷地面積、建物面積

敷地面積：777㎡

建物面積：372㎡

②施設課の内容（各階の目的、機能別）

1 F	診療室、処置室、検査室、エコー室、X線撮影室、理学療法室、受付、事務室、待合室
2 F	通所リハビリテーション老人デイ・ケア「シルバーコスモス」、厨房、浴室、病後児保育室「ワンパクひだか」

③標榜科目

小児科、内科、整形外科

④許可病床数 無床

2) その他の附属設備について

		敷地面積、建物面積	施設の内容	施設基準
老人デイ・ケア 「シルバーコスモス」		敷地面積：777㎡ 建物面積：171.5㎡	【通所リハビリテーション】 デイルーム・厨房・トイレ 浴室・リハビリテーション室	1単位 定員37名
日高ケアセンター		敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：20㎡	【居宅介護支援事業所】	介護ケアマネジメント 介護予防ケアマネジメント
ひだかの里 (2ユニット)	めだか	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム】 1階：9室 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員9名
	とんぼ	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：229.06㎡	【グループホーム】 1階：2部屋 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室 2階：7部屋 洗面所・トイレ エレベーター	定員9名
	通所介護 「ひまわり」	敷地面積：1211.85㎡ 建物面積：208.68㎡	【グループホーム等活用型認 知症対応型通所介護】 台所・食堂・居間・事務室 スタッフルーム・洗面所 トイレ・浴室・ロフト	定員3名(1日) 営業日：火曜日・水曜日・金 曜日・土曜日・日曜日 サービス提供時間： 午前9時から午後4時30分
ワンパクひだか (病後児保育)		隔離室 5.28㎡ 観察室・安静室 10.5㎡ 保育室 28.5㎡		1カ所 定員2名

※「通所介護ひまわり」は「めだか」の建物を使って認知症デイサービスを行っています。

部署責任者一覧

平成30年 3 月31日現在

診療部	
院 長	松 本 和 博
看護部	
看護師長	小 島 すみ江
在宅部	
シルバーコスモス管理者	森 下 将 多
日高ケアセンター管理者	山 中 由美子
ひだかの里管理者	森 下 小百合
通所介護ひまわり管理者	
事務部	
事務長	尾 原 団

医師一覧

平成30年 3 月31日現在

小児科・内科	松 本 和 博
整形外科	北 岡 和 雄

職員数一覧

平成30年 3 月31日現在

医師	2	看護補助者（ヘルパー）	11
看護師	6	保育士	2
准看護師	1	幼稚園教諭	1
理学療法士	1	事務員	3
介護支援専門員	4	車輛班	2
社会福祉士	1	計	44
介護福祉士	10		



グループホーム「ひだかの里 めだか」



グループホーム「ひだかの里 とんぼ」

看護部

外 来

①概要

看護師長：小島 すみ江
構成職員：看護師 2名
准看護師 1名
合計人数 3名

②平成29年度 目的・目標

1. 個性性を重視した医療・看護サービスを提供する
2. 住民の疾病予防、健康増進を目的とした予防活動に努める
3. 職員間での個人情報保護の遵守に努め、情報を共有し、他事業所と連携・共働し、効果的なサービスを提供するように努める
4. 災害対策に対して訓練の実施と役割を認識し行動できるように努める
5. 健全で安定した効果的な事業所運営に努める

③活動内容・目標達成状況

1. インフルエンザや感染性疾患の流行時には、3歳未満の予防接種や健診を目的として来院された方に対して、個室対応など行い個性性を重視した
2. 受診時には、検診の重要性を説明し、希望者に実施した。また、日高村役場の委託により月2回糖尿病栄養指導を高知県栄養士会の栄養士さんによ



リクリニックにて行った

3. 個人情報の適切な取り扱いや守秘義務に努めた
4. 村主催の地域での災害訓練に参加した。また、年2回クリニック内にて消防訓練を実施し、実際に日下小学校までの避難訓練も行った
5. 節電・節水や薬品・消耗品の在庫をなくすなど注意した

④次年度の課題

後期高齢者や認知症・医療処置を必要とする方々、また、介護支援を必要とする方の増加に対応できるよう地域や他部所との連携を行い地域に目指した日高クリニックとして努力していく。

平成29年度 予防接種

月	インフル エンザ	四種 混合	二種 混合	MR	肺炎 球菌	ヒブ	小児 肺炎球菌	日本 脳炎	BCG	B型	水痘	おた ふく	ロタ	月間合計
4	8	12	1	11	13	10	6	11	5	13	7	2	2	101
5	2	13	0	11	8	16	13	18	2	16	5	2	2	108
6	0	8	0	8	4	10	9	8	4	9	6	3	2	71
7	0	13	7	6	3	9	11	8	3	13	6	0	2	81
8	0	10	5	5	1	12	12	15	1	5	6	2	0	74
9	0	8	1	7	2	6	7	10	3	6	6	1	1	58
10	0	8	0	8	10	17	15	17	5	12	6	3	2	103
11	574	7	0	5	3	10	11	16	1	12	1	1	2	643
12	212	13	3	4	6	14	13	9	0	10	7	2	3	296
1	0	15	0	1	0	16	16	5	2	9	2	5	4	75
2	0	8	4	3	4	8	7	7	3	3	3	0	1	51
3	0	8	5	14	8	7	8	18	5	9	7	3	3	95
年間合計	796	123	26	83	62	135	128	142	34	117	62	24	24	1,756

平成29年度 看護師業務表

月	内科	小児科	整形外科	細木病院紹介	他医院紹介	EKG	X-P	エコー	B1	生化	検尿	往診	注射	ワクチン	インフル	点滴	骨密度	特定健診	検診
4	605	351	36	2	20	10	44	0	85	64	51	0	42	86	0	30	4	0	日下小2年1回・日高中1年・乳児検診
5	623	429	34	2	19	8	42	0	106	57	44	0	44	109	0	27	2	0	日高中2年2回・日下小2年・乳児1.5歳児検診
6	621	480	39	5	11	17	51	2	141	85	44	0	40	53	0	30	6	5	3歳児検診
7	606	424	49	5	14	6	45	3	114	68	51	0	51	81	0	44	3	1	乳児検診
8	595	348	38	0	17	6	32	3	100	46	33	0	55	77	0	51	5	3	乳児1.5歳児検診
9	597	461	28	2	8	8	30	0	109	74	45	0	48	59	0	36	5	2	3歳児検診
10	624	441	34	0	14	8	27	1	109	64	35	0	38	107	0	28	2	3	乳児検診
11	803	445	28	2	10	6	33	1	91	58	35	0	19	74	574	15	2	0	乳児1.5歳児検診・日下小就学前
12	719	480	28	3	6	4	17	2	93	50	30	0	23	88	212	15	2	2	3歳児検診
1	723	506	32	2	8	6	25	1	108	55	33	0	19	75	398	26	9	0	乳児検診
2	738	442	28	2	13	7	17	2	94	47	29	0	24	46	373	16	6	1	乳児1.5歳児検診
3	722	523	40	3	12	11	52	0	126	78	65	0	31	95	150	32	2	7	3歳児検診
合計	7,976	5,330	414	28	152	97	415	15	1,276	746	495	0	434	950	1,707	350	48	24	

その他 日々、マイコプラズマ抗原キット、ストレップ、アデノ、RS、RSインフルエンザ、ヒトメタニューモ検査など実施している。

(文責：看護師長 小島 すみ江)

細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あうん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会



総務課・医事課

1 概要

事務長：尾原 団

構成職員：事務 1名
医療事務 2名
合計人数 3名

2 活動内容・目標に対する達成状況

- ・診療報酬・介護報酬の適切な請求業務を実施。
- ・日高クリニック保健医療機関指定の更新。
- ・日高クリニック外壁修繕工事の進捗状況の確認・立ち会い・点検を実施。
- ・中央西福祉保健所主催の“糖尿病重症化予防”栄養指導室の開設・運営管理。
- ・近隣地域への認知度向上を図るため、佐川町・いの町広報誌への広告掲載を実施。
- ・日高村が開催するふくしふれ愛運動会など、地域密着イベント活動に参加。
- ・認知症カフェ開設に伴う高知県高齢者見守り活動など事業費補助金の申請を実施。
- ・職員採用に携わるハローワーク・ふくしのお仕事など各機関への公募申請。
- ・現任介護職員など養成支援事業制度を利用しツクイスタッフより無償で派遣職員要請。
- ・外来無料送迎バスの運行（平成29年度実績延べ利用者194名）※毎週月金運行。
- ・施設内外における修繕などに関する業者発注および進捗状況の確認・現場立ち会い。
- ・消防訓練・災害訓練の実施や、施設全体の消防設備



の維持管理を実施。

3 今後の課題

- ・外来患者および介護事業所の利用者増加。
- ・慢性的に不足する介護職員の募集活動を実施する。
- ・老朽化の進む施設の維持管理。

4 まとめ

各部署職員の協力により平成29年度決算では事業収益が予算を達成することができた。しかし施設・設備修繕や車両購入、看護師長の交代などによる人件費の上昇で事業総費用が事業収益を上回る結果となった。次年度は引き続き周辺町村への広報活動を実施し認知度向上を図る。また職員皆の協力を得ながら経費節減に努め利益の確保を図る。

（文責：事務長 尾原 団）

在宅部



日高ケアセンター

①概要

管理者：山中 由美子

構成職員：介護支援専門員 3名
（うち看護師 2名
介護福祉士 1名）
合計人数 3名



②目標

1. 他事業所・多職種と連携を図り、自立支援に向けたケアプランを提供しサービス調整を行う。
2. 個人情報保護の徹底に努める。
3. 災害時の具体的な対応を意識し実践につなげる。
4. 内外的な研修に積極的に参加し、適切なマネジメントの質向上を目指す。
5. 給付管理件数を伸ばし安定した運営が行われるよう努める。

注意を払い適切に行った。

3. 地域での防災・災害訓練には積極的に参加し、事業所としての役割や行動を実践することができた。
4. 幅広い知識や技術の習得を目標に研修には個々で参加し自己研鑽に努めた。地域ケア会議への事例提供も行いマネジメント能力の向上に努めた。
5. 給付管理件数はやや減少傾向であった。

③活動内容・目的達成状況

1. 医療機関とは入退院時には情報共有を行い、カンファレンスへも積極的に参加し多職種との連携を図り、専門的見地での意見を求めケアプランに反映するよう心掛けた。
2. 秘密保持の徹底、個人情報の取り扱いには細心の

④今後の課題・まとめ

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けて自治体が目指す地域包括ケアの将来像を共有し、事業所として介護保険事業のみならず地域での役割が発揮できるよう取り組む必要がある。

（文責：主任看護師 山中 由美子）



老人デイ・ケア シルバーコスモス

①概要

主任 理学療法士 森下 将多

構成職員：看護師 2名
理学療法士 1名
介護福祉士 1名
2級ヘルパー 2名
厨房 1名
車両班 2名
合計人数 9名



②活動内容・目標達成状況

- 1) 利用者さまに対し尊厳を持って看護・介護・リハビリテーションを提供する。
 - ・定期のミーティング開催やレクリエーションの充実などを行い、業務改善を図った。
- 2) 安心・安全なサービスを提供する。
 - ・転倒や事故に注意し、ミーティングをその都度行って対策を行った。

- 3) 健康管理を行う。
 - ・医師、家族、担当ケアマネに連絡し、早めの対応を行った。
- 4) 個人情報の遵守に努める。
 - ・利用者個々の情報は外部に話をしないように努めた。
- 5) サービスの質的向上を目指し、研修会に参加する。

- ・研修会の参加・伝達を実施し、作品作りなど多くの利用者の方が参加できるように配慮した。
- 6) 苦情・事故を分析し業務改善を行う。
 - ・苦情後の話し合いや改善策を行い、未然に防ぐ努力もした。
- 7) 地震・火災避難訓練を継続する。
 - ・定期的に避難訓練を実施した。
- 8) スタッフ間で連携し明るい職場づくりに努める。
 - ・スタッフ全員でミーティングに参加し、コミュニケーションをとって連携することを心掛けた。

③課題

- 1) 前半は利用者数の増加があり、実績も向上していたが、後半は終了者が増え、入院される方も多く利用者数の減少がみられた。
- 2) スタッフの異動や退職もあり、人員不足が継続している。

④まとめ

利用者の方のことを考えての業務改善を中心に取り

組みを行ってきており、利用者増・実績の向上にもつながった部分があると考えられる。今後も利用者のニーズなどを分析し、平成30年度の介護報酬改定も考慮した運営を検討していきたいと考えている。



デイケア車輛班

(文責：理学療法士 主任 森下 将多)



グループホーム「ひだかの里」

①概要

施設長：小島 すみ江
 管理者：森下 小百合
 構成職員：介護支援専門員 2名
 社会福祉士 1名
 介護福祉士 10名
 介護従事者 11名
 合計人数 24名
 医療連携：小島 すみ江・下村 恵美
 (日祝日夜間は輪番制)



②平成29年度の目標

1. 入所者さまの意思および人格を尊重し、常に入所者さまの立場に立った介護に努めます。
2. 入所者さまが安心して生活を送れるように、主治医・看護師との連携を強く健康管理します。
3. 認知症予防カフェ・地域行事の参加を通じて、入所者さまが地域の一員として生活の継続ができる支援をします。
4. 個人情報適切に取り扱い、個人情報の保護に努めます。
5. 職員一人ひとりの防災意識を高め、年間を通じて点検・訓練を実施し、災害に取り組めます。

③活動内容・目標に対する達成状況

活動内容

住み慣れた地域の住民として生活の継続ができるように取り組んだ。百歳体操、慣れ親しんだ地

域の神社の大祭への参加や、ふくしふれ愛運動会への参加により、地域の方々や世代間の交流の支援ができた。「福祉避難所」「子ども110番」の指定を受け、地域での役割を持っている。

目標に対する達成状況

主治医・医療連携看護師と連携し、異常の早期発見に努めた。地震・土砂崩れ・水害の訓練を定期的に実施し、施設での防災意識の定着と防災機能の向上を目指している。「認知症予防あったかカフェ」を定期的に開催し、地域の方々の集いの場の提供と認知症の家族の方の相談の場となっている。

④今後の課題

地域密着型事業所として災害時の対応の強化と、地域住民への情報提供機能の場としての運営推進会議の活用を目指す。

⑤まとめ

入所者さまの意思を尊重し、住み慣れた日高村で生活できる支援を目指す。地域密着型事業所としての役

割を果たし、地域での認知症の拠点を目指す。

（文責：管理者 森下 小百合）



通所介護「ひまわり」

①概要

管 理 者：森下 小百合

構成職員：担当職員 1 名

（ひだかの里めだか職員の兼務）

利用者定員：3 名

開 所 日：日、火、水、金、土

ている。畑仕事を取り入れることで、楽しみや生きがいにつながっている利用者さまもおいで。他施設では受け入れが難しい利用者さまについても、柔軟な対応をすることで居場所となられている。グループホームひだかの里と共同して、災害訓練に定期的に取り組んでいる。

②平成29年度の目標

1. 個々の利用者さまのニーズに対応する。
2. 活動性を高める。
3. グループホームひだかの里と共同し、災害対策をする。
4. 地域の方々との交流の機会を持つ。

④今後の課題

認知症の進行予防に継続して取り組む。

③活動内容

グループホーム共用型デイならではの特性を活かし、個々の利用者さまの状態にあわせ個別の対応をし

⑤まとめ

認知症になっても住み慣れた日高村で、その人らしい生活が継続していただけるように今後も支援をしていく。

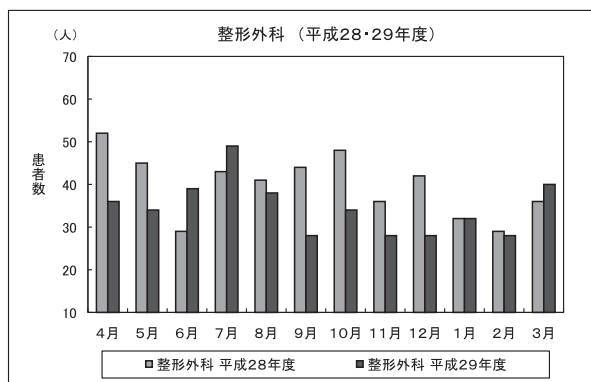
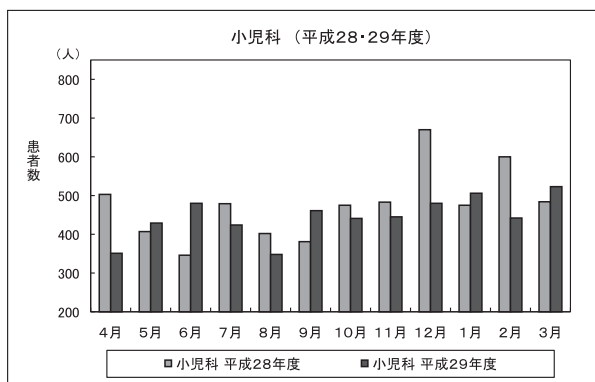
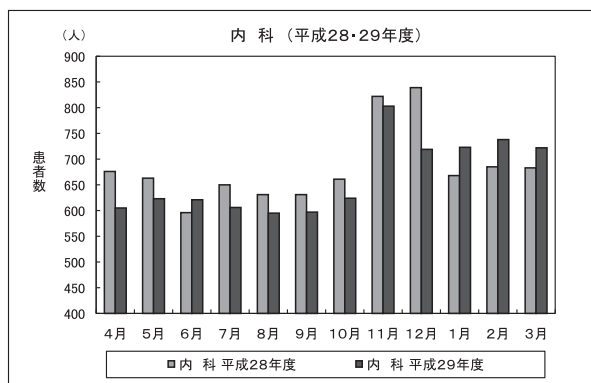
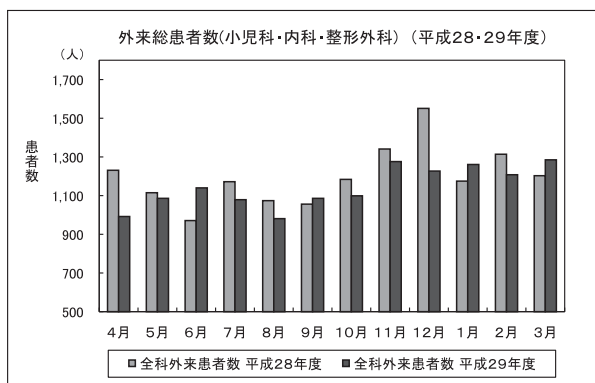
（文責：主任 森下 小百合）

日高クリニック

■ 外来 業務実績

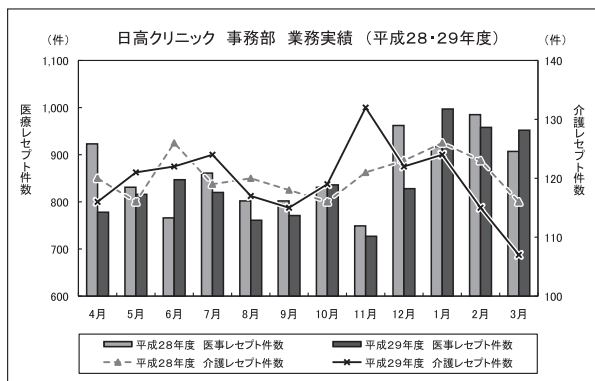
病棟形態	平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
外 来	小児科(人) (1日平均)	351 (17.6)	429 (21.5)	480 (21.8)	424 (20.2)	348 (16.6)	461 (23.1)	441 (21.0)	445 (23.4)	480 (22.9)	506 (26.6)	442 (23.3)	523 (22.7)	444.2 (21.7)
	内 科(人) (1日平均)	605 (30.3)	623 (31.2)	621 (28.2)	606 (28.9)	595 (28.3)	597 (29.9)	624 (29.7)	803 (42.3)	719 (34.2)	723 (38.1)	738 (38.8)	722 (31.4)	664.7 (32.6)
	整形外科(人) (1日平均)	36 (9.0)	34 (8.5)	39 (9.8)	49 (9.8)	38 (9.5)	28 (9.3)	34 (8.5)	28 (14.0)	28 (14.0)	32 (16.0)	28 (14.0)	40 (13.3)	34.5 (11.3)
	公費予防接種(人) (全種※インフル含まず)	34	40	24	37	47	32	45	34	34	23	26	53	35.8
	全科外来患者数(人) (1日平均)	992 (49.6)	1,086 (54.3)	1,140 (51.8)	1,079 (51.4)	981 (46.7)	1,086 (54.3)	1,099 (52.3)	1,276 (67.2)	1,227 (58.4)	1,261 (66.4)	1,208 (63.6)	1,285 (55.9)	1,143.3 (56.0)

※整形外科は土曜日午前中のみ診察のため土曜日回数による1日平均。全科外来患者数は営業日数による1日平均。



■ 事務部 業務実績

施設形態	平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
医事課・総務課	医事レセプト件数	778	816	847	820	761	771	836	727	828	997	958	952	840.9
	介護レセプト件数	116	121	122	124	117	115	119	132	122	124	115	107	119.5



※介護レセプト件数: デイケア・通所介護・グループホーム・居宅介護支援事業所の合計請求件数

■ 居宅介護支援事業所「日高ケアセンター」 業務実績

施設形態	平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
居宅介護 支援事業所	介護給付利用者数(人)	47	46	50	49	46	48	47	48	46	46	44	39	46.3
	予防給付利用者数(人)	9	8	8	11	10	8	10	12	10	11	10	9	9.7
	合計	56	54	58	60	56	56	57	60	56	57	54	48	56.0

■ 通所リハビリテーション 老人デイ・ケア「シルバーコスモス」 業務実績

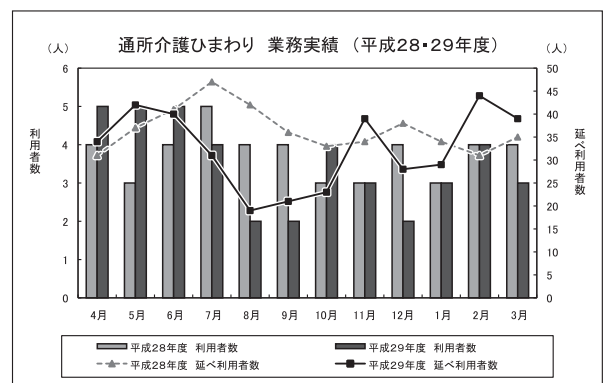
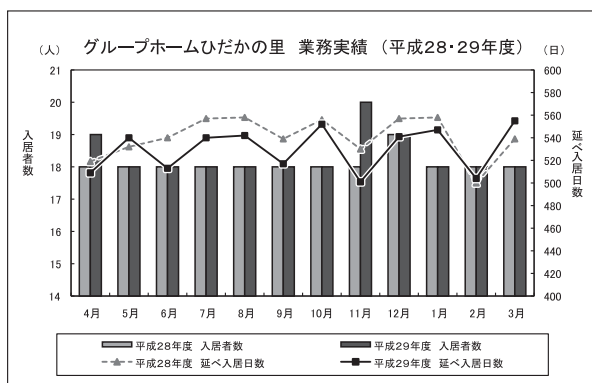
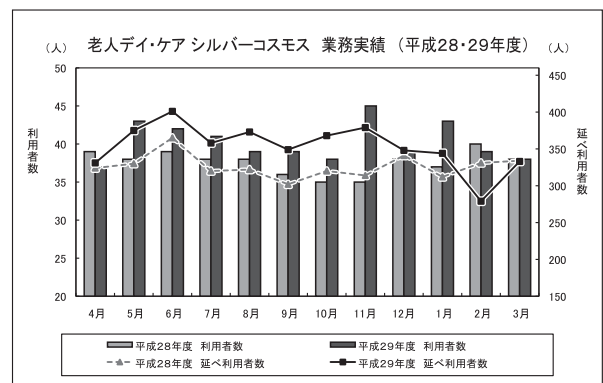
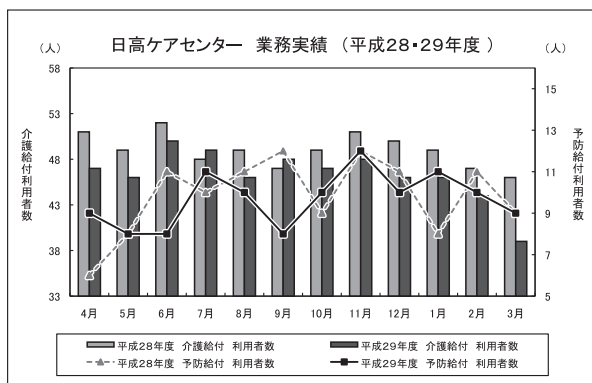
施設形態	平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所リハビリ テーション	利用者数(人)	37	43	42	41	39	39	38	45	39	43	39	38	40.3
	延べ利用者数(人)	331	375	401	358	373	349	368	379	348	344	279	333	353.2

■ グループホーム「ひだかの里」 業務実績

施設形態	平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
グループホーム (2ユニット)	入居者数(人)	19	18	18	18	18	18	18	20	19	18	18	18	18.3
	延べ入居日数(日)	509	540	513	540	542	517	552	501	541	547	504	555	530.1

■ 通所介護「ひまわり」 業務実績

施設形態	平成29年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
通所介護	利用者数(人)	5	5	5	4	2	2	4	3	2	3	4	3	3.5
	延べ利用者数(人)	34	42	40	31	19	21	23	39	28	29	44	39	32.4



▶ 実習・研修生 (2017年4月1日～2018年3月31日)

依頼元名	延べ人数
日高クリニック	
学校法人龍馬学園 龍馬看護ふくし専門学校 (医療事務学科2年)	1